


●INDEX

人々の集う場所—喫茶店今昔 .....	1
下門 直人	
巻頭言 .....	5
第21回総会記念シンポジウムを終えて	的場 信樹
争論 「班」と「個配」を考える .....	6
「班」の今と、これからのあり様を考える	石原 淳子
個人のくらし対応から地域に目線を広げて考える	吉中 由紀
特集 パーティって何? .....	25
●「おしゃべりパーティ」とは何か、実践例からの接近	青木 美紗
●おしゃべりパーティの現在の実施状況	
—全国購買生協の組合員活動に関する調査より—	加賀美 太記
●生活協同組合によるコミュニティへのアプローチ	
—「パーティ」の取組みから—	片上 敏喜
くらしと協同を訪ねて .....	50
協同の力で商店街と街の復興を	
—気仙沼復興商店街 「南町紫市場」 の力闘—	浜岡 政好
くらしと協同の本 .....	58
『地方にこもる若者たち』 阿部真大 著	福田 善乙
『無縁社会から有縁社会へ』 (社) 全日本冠婚葬祭互助協会 編	元橋 利恵
投稿規定 .....	62
バックナンバーのご案内 .....	63
編集後記 .....	63



表紙紋様 「いちごの文様」  
田内隆司/京小紋画像提供 (田内設計事務所)

小紋  
撰趣

これが何の紋様か分かりますか?  
答えは苺の紋様です。この図柄には苺の種の様子が、放射状に並んだ円として表されています。植物である苺は、江戸時代終わりにオランダから輸入され、早々と着物の紋様に取り入れられました。物の特徴を一目で捉え、デザインに取り込む鋭い感性が伺われます。さらに図柄の中にはたくさん苺が並んでおり、賑わいのある図柄に仕上げられています。一期一会の彩に苺一粒いかがでしょうか。